



ビレットスーパーオイルポンプキット 取扱説明書

商品番号：01-16-0002

適応車種

12V モンキー（F I 含む）ゴリラ

CRF50F

XR50R

12V DAX

MAGNA50

12V CD90

上記車種に弊社適合SPLクラッチ装着車

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

正しく安全にご使用頂くために

- ・このキットは、取り付け時にR .クランクケースのオリフィス穴加工が必要となります。シリンダーヘッドまわりのオイル量を確保する為に必ず行って下さい。
- ・弊社製旧スペシャルクラッチカバーをご使用の場合、使用出来ません。適合カバーを確認して下さい。
- ・本説明書は、エンジン単体（マニュアルクラッチ車）でシリンダーヘッド、シリンダーピストンを取り外した状態での作業を記します。エンジンやシリンダーヘッド等の脱着は、ホンダ純正サービスマニュアルを参照し確実に行って下さい。

⚠ 注意

この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・取り付け作業は、必ずエンジン冷間時（35℃以下）に行ってください。
エンジンやマフラーが冷えていない状態で作業を行なった場合、火傷の原因となります。
- ・ボルト、ナット類は必ずトルクレンチを使用し指定トルクで確実に締め付けて下さい。
- ・作業を行う際は、必ず車両を安定させた状態でその作業に適した工具を用いて行って下さい。
- ・クランクケースの加工を行う際は、保護メガネ、手袋を着用し目や手を保護した状態で行ってください。
- ・オイルポンプボディガスケットは、必ず付属のガスケットを使用して下さい。異なったガスケットを使用した場合、オイルが循環せずエンジン焼き付き等の原因となる場合があります。
- ・走行前には必ず各部の取り付け状態やボルト、ナットの緩みがないかを点検して下さい。又、走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ異常箇所の点検を行ってください。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

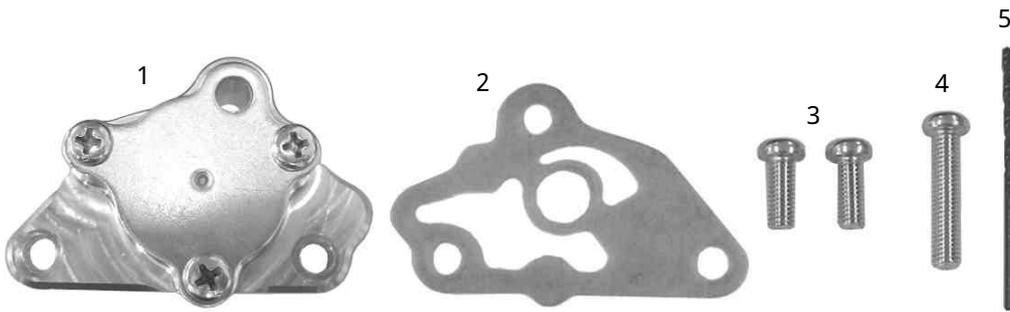
この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～ 特 徴 ～

- ・モンキー系ノーマルクランクケース専用の大容量オイルポンプ。
- ・オイルポンプトロコイドギアの厚みは純正（12V）の約3倍、弊社スーパーオイルポンプの約1.5倍の仕様となっております。（吐出量は弊社スーパーオイルポンプの約2倍）
- ・オイルポンプボディはアルミ削り出しとなっております。

~ 商 品 内 容 ~



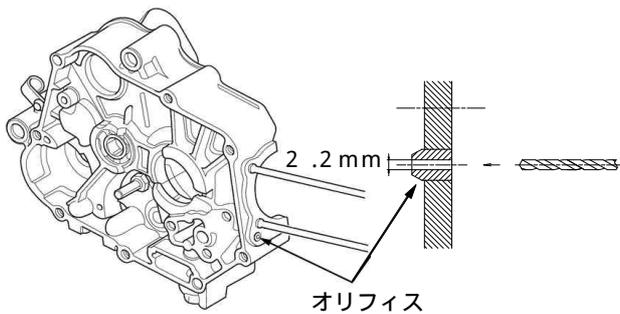
番号	部 品 名	数量	リペア品番	入 数
1	オイルポンプ A S S Y .	1	_____	1
2	オイルポンプボディガスケット	1	0 0 0 1 0 0 4 2	1
3	パンスクリュー 6 × 1 6	2	0 0 0 0 0 2 0 7	4
4	パンスクリュー 6 × 3 0	1	0 0 0 0 0 4 4 8	4
5	ドリル 2.2 mm	1	0 7 7 4 5 0 8 6 T 0 0	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませ。様お願い致します。

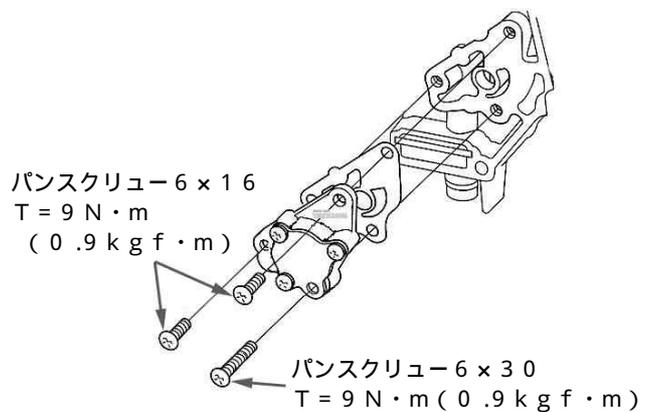
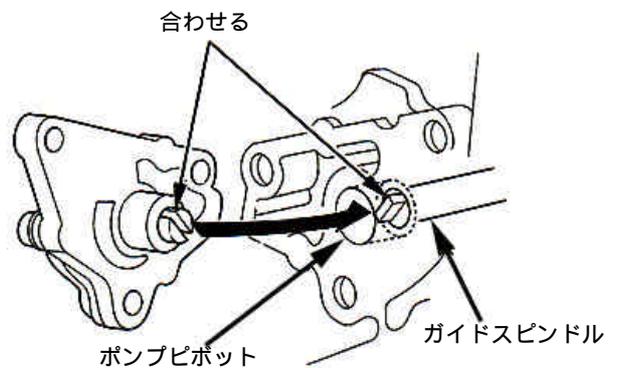
~ 取 り 付 け 要 領 ~

1. エンジンオイルを抜き取り R .クランクケースカバーのボルト 8 本を緩めて、R .クランクケースカバーを取り外します。
2. オイルポンプのスクリュー 3 本を緩めてオイルポンプとポンプボディガスケットを取り外します。(スクリューが緩みにくい場合は、インパクトドライバの使用をお薦めします。)
3. R .クランクケースのオリフィス穴を 2 .2 mm のドリルを使用し拡大します。(穴は真っ直ぐにあけ、2 .2 mm 以上にはしないで下さい。)



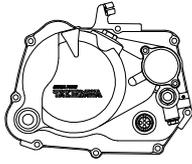
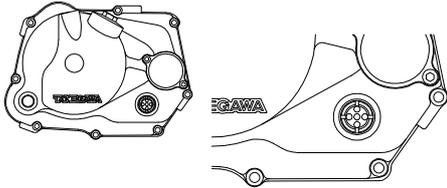
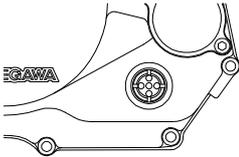
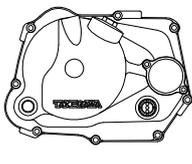
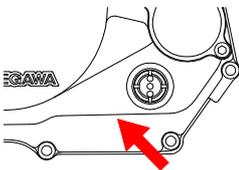
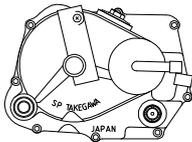
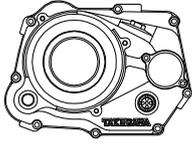
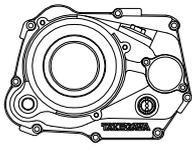
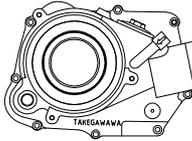
4. 切粉等を圧縮空気を吹いて完全に取り除きます。

5. オイルポンプ取り付け面よりローター部分に少量のエンジンオイルを注入します。オイルポンプにガスケットを取り付け、ポンプシャフトの切り欠きをガイドスピンドルの突起に合わせオイルポンプをクランクケースに取り付けます。スクリュー 3 本を指定トルクで締め付けます。



6. クラッチ部品を取り外しと逆手順で組み付けます。

弊社製 R クランクケースカバーであってもポンプと干渉するタイプがある為、取り付け出来ないものがあります。
 ご注意下さい。

クラッチカバー種類		取り付け可・不可	備考	
湿式	ダイカスト		・取り付け可能です	
	砂型 1	現行品	 	・取り付け可能です
		旧	 	・オイルポンプと干渉しますので取り付け出来ません ・砂型 1 の現行品と比べ、オイルポッド窓周辺の形状に違いがあります
	砂型 2		・オイルポンプと干渉しますので取り付け出来ません ・オイルフィルター無しタイプです	
乾式	砂型 1	現行品	 	・取り付け可能です
		旧	 	・オイルポンプと干渉しますので取り付け出来ません ・砂型 1 の現行品と比べ、オイルポッド窓周辺の形状に違いがあります
	砂型 2		・オイルポンプと干渉しますので取り付け出来ません ・オイルフィルターが前方を向いているタイプです	

株式会社 **SPECIAL PARTS 武川**

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号 TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
 お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857